

No	実行団体名	本拠地	団体URL	活動対象地域	事業名称	事業概要	助成額	助成期間
1	株式会社あしたの寺子屋	北海道札幌市	https://ashita-terakoya.com	北海道（札幌市、八雲町、美幌町）道外（青森、秋田、宮城、東京など）16拠点	地方の子どもの選択格差を解消するモデル構築	地域住民主体で運営する常設の学び場（こども食堂・ゲストハウス等と併設した学び場）を通じ、地域の子供たちに日常的に寄り添い、世界を広げるための取組を行います。また、そのような学び場をより一層活性化するために、地域外の多様な大人が関わる機会を設け、地域の子供たちたちの選択欲や可能性をさらに広げることを目指します。このような取組を行うことで、子供たちの「主体性」「自己決定力」「自己有用感」を醸成することに加え、地域内外の多様な関係者（教育団体、民間事業者、地方公共団体、保護者等）を巻き込んで子供たちを支える体制・仕組みづくりを行い、魅力ある教育環境を長期継続的に実現します。	18,778,000円	2022年7月～2025年2月
2	新冠町商工会	北海道新冠町	http://www.niikp.info	新冠町	地方情報不足解消、体験プログラムを通じた子ども非認知能力向上	当地域において、子どもの都市部と地方の教育格差や情報不足、体験や知見を広げる機会の不足解消と職業選択の格差を縮めるよう、職業観の醸成や知見を広げることを目的としたプログラムの設定を行う。ターゲットは地域の小中学生だが、地域の高校生も参加する職業体験やチャレンジジョブ、若者による地域魅力の再発見や居き上げによる、自己肯定感や有用感を育む。本事業のプログラムを通じて、当地域でも多くの若者が就業目的による都市部への流出があるが、吉野での就業の魅力や創業促進に繋げ、都市部流出を抑制し、学生と地域が共同した地域活性化ロールモデルを構築し、地方の存続モデルとなりうる事業とする。	19,955,690円	2022年7月～2025年2月
3	一般社団法人かやぶきの家まねきや	北海道北斗市	https://www.manekiya.net/	北斗市	かやぶきの家と縄文畑の多世代交流活動事業	当団体は広域における「多世代交流型放課後児童クラブ」として2020年3月、活動開始した。子どものあるがままを受け止め、受け入れそのままで居られる仲間や場所づくり、暮らしづくりを目指している。拠点であるかやぶきの家まねきやの「伝統的農村住宅建築物保存修復再生」と併せて二本柱の事業を展開してきた。 この度は、「多世代交流型放課後児童クラブ」事業部分のみを本申請事業として申請する。事業展開を見据え、 [1-放課後こどもクラブ事業] [2-自然学校事業] [3-サステイナブルコミュニティ事業] と分類整理する。	20,000,000円	2022年7月～2025年2月